

# 安全・適正就業委員会だより

R 6 , 1 2  
第 1 6 号

## 今夏、記録的な暑さの中での作業 お疲れ様でした～有難うございました。



2024年も残すところ、僅かになってきました。皆さんが暑さにも負けず、作業に集中し、安全対策を心掛けて頂いたおかげで去年とは違い事故件数が大きく減少することが出来ました。

目標は事故をゼロにすることを掲げていますが、不本意に事故が発生することはシルバーの作業以外でもありえることです。

今後は、同じ事故が起きないように事故事例を下記の表にまとめましたので、ご自身や周りの仲間を守る為にも、ご一考して頂ければ幸いです。

令和6年度事故報告(12月6日)

日付	地区	作業内容	場所	内容	SC修理	保険	交通事故
6月6日	山城	施設開閉	バス停(椿井大塚山古墳)	バイクで自宅から不動川公園の開閉作業に向かわれている際、ガードレールに衝突し転倒。その際、右足小指と甲を骨折。また両手に擦り傷。	0	103,300	0
6月8日	山城	除草作業	やすらぎ苑	除草作業中に刈刃がブロックと接触。キックバックが生じ、立水栓に刈刃が食い込み水が漏れ出た。応急処置として、立水栓をノコギリで切り取り、止水処理を行った。6/17業者により、復旧工事完了	24,200	0	0
8月8日	木津	軽作業	清和工業	駐車場に自家用車を駐車し、就業場所に向かう際に車止めにつまづき転倒。顔に擦り傷と打撲、手と膝に擦り傷を負った。	0	4,000	0
8月16日	木津	除草作業	京都プレス工業株式会社	除草作業中に飛び石により、お客様宅の掃き出し窓1枚を破損させる。その際、飛び石対策がされていなかった。	4,158	88,066	0
8月23日	山城	除草作業	棚倉小学校	除草作業中に飛び石により、棚倉小学校の窓1枚を破損させる。その際、飛び石対策がされていなかった。	0	71,500	0
					28,358	266,866	0



令和6年度安全スローガン

あなどるな 手なれた作業に 隠れた危険

矢野 正臣

# 事故事例の報告



①②のどの事故も草刈り機を使用している事故になります。事故を起こそうとしているわけではなく、【これくらいなら大丈夫】という気持ちからの事故が多く発生しています。  
 作業を終えて気持ち良く帰る為にも仲間同士で注意を言い合える環境を作っていきましょう。

※全国シルバー人材センターでは

毎年多数の死亡事故が起きてます。（令和6年度現在14名）

特に転落、転倒が原因です。日頃から注意されているかと思いますが、

「身体的な要因」⇒加齢に伴う筋力・視力等の低下

「環境的な要因」⇒段差・滑りやすさ・心理的な焦り等

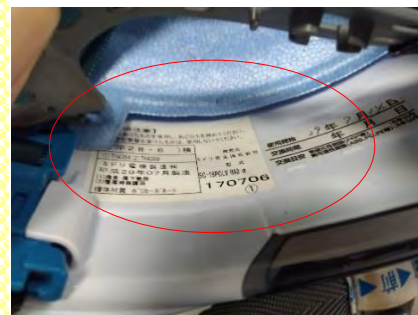
くれぐれも気を付けていただき、健康に過ごして頂ければ幸いです。

ヘルメットに耐久年数・用途の違いがあるってご存じですか？



ヘルメットはいざという時に頭を守ってくれるものです。  
 実は、材質によって異なる耐用年数があってメーカーさんや「一般社団法人日本ヘルメット工業会（JHMA）」は交換時期や年数（寿命）使用用途を指定してくれています。ご自身のヘルメットは大丈夫ですか？

これを機に確認してみるのもいいかもしれませんよ(^^)b



令和6年度安全スローガン

ゼロ災へ しっかりかぶって 減るメット

吉田 充